

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	呉屋 宏(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 学力向上の目標について伺う。</li><li>(2) 沖縄県の大学進学率について伺う。</li><li>(3) 奨学金制度のシステムはどうなっているか。</li></ul> <p>2 児童福祉について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 新しくなった保育の指針をどう思うか。</li><li>(2) 新指針を受けて沖縄らしい施策があるか。</li></ul> <p>3 西普天間の返還地について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 国際医療拠点計画の要請について<ul style="list-style-type: none"><li>ア 国際医療拠点とは何か。</li></ul></li><li>(2) 返還跡地の整備について<ul style="list-style-type: none"><li>ア 返還跡地の整備だけを視野に入れているのか。</li></ul></li></ul> <p>4 沖縄観光について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 観光入客数について<ul style="list-style-type: none"><li>ア 将来の飛行機とクルーズ船の割合について伺う。</li></ul></li></ul>			

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	新垣 安弘(無所属)	知事
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1)「沖縄が平和の緩衝地帯となる」とはどのような状態を言うのか伺う。</p> <p>(2) 尖閣問題への対応について伺う。</p> <p>2 安全保障と基地政策について</p> <p>(1)「万国津梁フォーラム」の開催予定を伺う。</p> <p>(2) 普天間飛行場の移設問題で地域安全政策課は全国の飛行場を調査したと思うがその調査結果を伺う。</p> <p>(3) 基地使用協定について他府県の米軍関連施設はどのような状況になっているか。</p> <p>3 教育行政について</p> <p>(1) 昨年「進学力グレードアップ推進事業」に参加した2年生(現3年生)の来春の入試に向けた状況を伺う。</p> <p>(2) 文部科学省が行った「学校と警察の連携に係る緊急調査」の結果について伺う。</p> <p>(3) 開邦高校と球陽高校の併設型中学校は、開校に向けて予算や施設面における課題を克服し、2クラスでのスタートを目指すべきではないか。</p> <p>(4) 開校に向けて万全な体制で臨むべきであるが、各校からの要望とそれに対する県の取り組みについて伺う。</p> <p>4 公文書管理行政について</p> <p>(1) 県立公文書館で保存されている「陸軍兵籍簿」は、沖縄県民が戦争に巻き込まれていった過程と結果を知る貴重な資料である。琉球政府文書アーカイブス事業とは別建ての一括交付金事業として保存修復を手がける必要があるのではないか。</p> <p>(2) 県内の創立100年以上の学校について</p> <p>ア 学校の建てかえ等による資料散逸のおそれもある。公文書管理行政として、それらの資料の歴史的価値から、市町村への支援をすべきだと考えるが取り組みを伺う。</p> <p>イ 石垣市立登野城小学校が建てかえを迎えているが、保存、散逸を防ぐための目録作成など地元教育委員会との協議が必要ではないか。</p> <p>5 首里城公園内の史跡について</p> <p>(1) 円覚寺「山門」の復元工事と周辺の整備について伺う。</p> <p>(2) 弁財天堂は復元されて47年がたとうとしているが、文化財指定を進める時期に来ているのではないか。</p>			

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	渡久地 修(共産党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事を先頭とした訪米について</p> <p>(1) 知事訪米の意義と成果について</p> <p>(2) 同行訪米団は、下院議員本人15人、上下両院議員の補佐官30人、シンクタンクなどの10の個人・団体、合計55回、団体・個人と会談し、約90人近くに直接沖縄の民意を伝えた。この意義と成果について知事の見解を問う。</p> <p>2 普天間基地の閉鎖・撤去、辺野古新基地建設反対、米海兵隊の撤退について</p> <p>(1) 普天間基地の危険性は放置できない、まず即刻運用を停止し閉鎖を求めるべきである。</p> <p>(2) アメリカの有識者との懇談の中で、「海兵隊はもういない軍隊だ」、「海兵隊は自らの存在意義を強調するために必死になっている」と話していたが、海兵隊は沖縄を守る軍隊ではない、撤退を求めるべきと思うが見解を問う。</p> <p>(3) さらに、「米軍は世界各地で基地の閉鎖を進めてきた。それぞれに理由があるが、共通しているのは、軍事費削減の関係で閉鎖されている」、「日本や沖縄の米軍は思いやり予算など日本政府がお金を出しているので撤退しないのだ」と語っていた。沖縄の米軍の駐留経費と思いやり予算額は幾らか。思いやり予算などは廃止すべきと県として政府に申し入れるべきではないか。</p> <p>(4) 辺野古新基地の建設費用は幾らか。日本政府が全額負担するのか。</p> <p>(5) 辺野古新基地建設阻止に向けた知事の決意を伺う。</p> <p>(6) ハワイで墜落したオスプレイは、「ポルテック・リングステート」に陥り墜落したと専門家が指摘している。沖縄でも墜落の危険が高いと思われるが、全機の訓練停止と撤去を求めるべきである。</p> <p>3 嘉手納基地に米バーモント州軍のF16戦闘機が飛来した。これは日米安保条約違反ではないか。沖縄は爆音や危険の掃きだめではない。アメリカのやりたい放題に厳重に抗議し直ちに撤退を求めるべきである。</p> <p>4 安倍内閣が今国会で強行しようとしている「安保法制案」は憲法違反の戦争法案であり、憲法学者のほとんどが違憲と言っている。見解を問う。悲惨な沖縄戦を繰り返さないためにも県として反対、廃案を求めるべきではないか。見解を問う。</p> <p>5 知事は、訪米前の新聞インタビューで、「人間の生き方として、私たちの不作為で子や孫にまた同じ年月を過ごさせるわけにはいかない。沖縄に生まれてきた政治家の宿命だ。ピエロになっても消されてもいいから言うべきこと言わないと。身を捨てる気持ちがないとできない。政治家は使い捨て。私のみじめさは何でもないが、県民のみじめさは絶対あってはならない」と語っているが、真意を伺う。</p> <p>6 米軍機の爆音について</p> <p>(1) 最近、米軍の外来機の飛来で爆音が増加しているが実態を問う。基地周辺の学校での爆音の実態と授業や子供たちへの影響について問う。</p> <p>(2) 米軍機の爆音が授業と子供たちに与える実態と影響について、専門家を含めてしっかりと調査を行うべきである。</p> <p>7 30人学級について</p> <p>(1) 2月議会で今後30人学級・少人数学級について、「全学年での実施拡大を目標に取り組んでまいりたい」と答弁したが、次年度からの拡大への具体的な計画を伺う。</p> <p>(2) 30人学級が教室不足で未実施になっている学校への教師の配置を提案し続け、教育長</p>			

は今年度からの配置を約束していたが、実現されたか、効果はどうか伺う。

8 平成23年の2月議会で、旧32軍壕を含めた戦争遺跡指定を求めたことに対して、「文化財指定に向けて取り組む」と答弁していたが、進捗状況を問う。

9 消防行政について

(1) 石垣市消防で人員不足のために救急車が出動できない事態になったというが、全県の実態と県としての対応を問う。

(2) 県内の市町村消防の増員、充足率の向上を求め続けてきたが、改善されているか。県の対応はどうなっているか。

10 沖縄の生物多様性を守るためには、外来種の侵入防止は県政の重要課題だと思うが見解を問う。

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	瑞慶覧 功(県民ネット)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

#### (1) アジア経済戦略構想について

ア 知事は4月に中国と台湾を訪問されたが、目的と概要、成果について伺う。

イ 構想実現に向けて、今後の訪問予定地と目的、意義について伺う。

(2) 終戦前の1945年7月26日、アメリカ、イギリス、中国(中華民国)が日本に降伏を求めたポツダム宣言について、広島・長崎への原子爆弾が投下された後、8月14日に日本は受諾し、翌15日に終戦となった。その後、日本国憲法制定や民主化へつながり発展してきた。安倍政権は、ポツダム宣言を軽視する動きがある。宣言についての見解を伺う。

(3) 6・23慰霊の日、沖縄全戦没者追悼式典での平和宣言に込めた思いと式典の感想について伺う。

### 2 基地問題について

(1) 嘉手納基地への外来機の飛来状況と見解を伺う。

(2) 米軍航空機関連の部品落下事故の概要と見解、県、国、米軍の対応を伺う。

(3) 沖縄に外来機がやってくるのは実弾射撃場や訓練空域があるからだと思われる。強く返還を求めるべきではないか見解を伺う。

(4) 米軍人の基地経由での入国時におけるMERS等の感染症対策について伺う。

### 3 鉄軌道整備計画について

#### (1) 那覇一名護間を1時間で結ぶ鉄道計画について

ア 総事業費(用地買収、補償等、施工費、機材費等)について伺う。

イ 事業期間(用地買収、施工等)と開通予定について伺う。

ウ 米軍占用施設との関係はどうか伺う。

#### (2) LRTの導入計画について

ア 経路と事業費、事業期間、開通予定について伺う。

イ MICE誘致決定に伴い、那覇—与那原—西原間への早期導入が必要だと思われるが、見解を伺う。

### 4 文化観光、スポーツ行政について

#### (1) 那覇空港国際線ターミナルビルについて

ア 現在ボーディングブリッジが4カ所設置されているが、バスでの送迎もある。利用状況はどうか伺う。

イ 平成33年までに外国人観光客200万人を目標にしている。現在の倍以上となるが、それに向けた対策、計画はどうか伺う。

ウ 入国時のMERS等感染症対策について伺う。

エ 入国する際に3階入国審査、1階ターンテーブルまでの間、白壁の空間が続き殺風景である。規制があるのか、改善すべきではないか伺う。

#### (2) 海外からの沖縄観光への功労者に対する知事表彰について

これまで、沖縄本島から八重山までガイドブックを3冊自主出版し、台湾人観光客の火つけ役となったスタンレーさんを表彰し、沖縄観光大使に任命してはどうか伺う。

#### (3) 第6回世界のウチナーンチュ大会について

ア 事業計画、概要について伺う。

イ 本物のしまくとぅばは海外の移住地に残っているとされています。「語やびら島くとぅば世界大会」の開催はどうでしょうか、見解を伺う。

5 第11次鳥獣保護事業計画におけるメジロ愛玩、鑑賞目的の捕獲禁止について

(1) 平成24年4月からスタートしたが、メジロ飼養許可証の交付状況を伺う。

(2) メジロ愛玩団体の概要、活動状況について伺う。

(3) メジロ飼育は琉球王朝時代から受け継がれてきた沖縄文化である。環境部と文化担当部はもっと連携を図って、2年後の第12次鳥獣保護事業計画で見直すべきだと思う。見解を伺う。

6 県企業局水道事業について

(1) ことしの水事情と見通し、観光産業への影響について伺う。

(2) 水道事業の概要、今後の計画、方針について伺う。

(3) 水道広域化(離島8村)における水質管理、水道料金の問題に係る取り組みについて伺う。

(4) 離島と本島との供給単価の現状と改善後の単価、課題について伺う。

7 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	赤嶺 昇(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 普天間飛行場の辺野古移設阻止への取り組み状況を伺う。</p> <p>(2) 本県の過重な米軍基地の現状を世界各国に訴える方策を伺う。</p> <p>(3) 訪米の成果と意義を伺う。</p> <p>(4) ワシントン事務所のさらなる活用策を伺う。</p> <p>(5) 県内企業優先発注、下請の県内企業優先、県産品(資材)の積極活用に対する取り組みを伺う。</p> <p>2 本県消防職員の充足率及び勤務体制の課題について伺う。</p> <p>3 土木建築行政について</p> <p>(1) 公共工事の総合評価改善による参入機会の改革について伺う。</p> <p>(2) 県発注公共工事の最低制限価格を95%以上に引き上げ、人材育成を図るべきではないかを伺う。</p> <p>(3) 一般管理費等率、現場管理費率の改定への取り組み状況を伺う。</p> <p>(4) 本県の実態に見合った県発注工事の積算単価の改善について伺う。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	崎山 嗣幸(社民・護憲)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) 6・23沖縄全戦没者追悼式での安倍首相発言を翁長知事はどう受けとめたか。また、今夏予定の戦後70年安倍首相談話は、1995年村山談話の「侵略」「植民地支配」に否定的と言われているが知事はどう考えるか伺う。
- (2) 国会で審議中の安保法制は他国への武力攻撃と一体となり、著名な憲法学者も憲法違反だと見解を示している。知事の見解を伺う。
- (3) 日本政府は太平洋戦争の戦争被害調査を70年前に実施しているが、沖縄だけ調査対象から外している。県は、なぜなのか政府に問い直してこなかったのか伺う。また、沖縄戦は組織的戦闘終了後の6月23日以降も続いており、戦争被害の正確な実態把握が求められている。県は平和の礎建設時に戦争被害の実態調査をしており、この資料を検証し、分析し、より正確な実態を戦後70年の節目に把握し、公表していくべきではないか伺う。
- (4) 辺野古埋立承認取り消しの可能性はどうか伺う。
- (5) 県外土砂搬入に伴う外来種防除対策の議員提案条例への見解を伺う。
- (6) 普天間飛行場の2019年2月までの運用停止に対して政府はどのような見解を示しているか伺う。

### 2 離島地域への振興について

- (1) 泊埤頭施設の整備及び那覇港湾機能再編計画見直しについて  
泊埤頭は本島と周辺離島(渡嘉敷、座間味、粟国、渡名喜、久米島、南北大東)を結ぶ表玄関の役割を果たしている。この拠点の整備について以下伺う。
  - ア 渡嘉敷、座間味の屋根つきポンツーンを設置をすべきではないか。
  - イ 陸電施設を設置及び整備をすべきではないか。
  - ウ 泊埤頭への屋根つき歩道の整備を図るべきではないか。
  - エ 泊埤頭を拠点とする周辺離島フェリーを那覇埠頭に集約する計画の見直しについては、安全性、利便性の観点から、従来どおり泊埤頭を拠点にすべきではないか。
- (2) 知事公約の「島たび助成」事業は、フェリー運賃や宿泊費の助成を通して、本島周辺離島の観光振興や地域活性化につながる。県は、検討することになっているがぜひ実現すべきではないか。
- (3) 離島住民の小型旅客船に対する軽油取引税への課税免除の恒久化は実現できないか。
- (4) 久米島—那覇路線の航空、航路運賃の低減を一般利用者、観光客にも拡大することについてはどうなっているか。
- (5) 離島のがん患者、難病患者支援のため、放射線治療に加え、手術、化学療法、PET検査等にも宿泊費、航空費、航路運賃の助成を拡大すべきではないか。

### 3 公共交通対策について

- (1) 那覇市内の交通渋滞地域とその解消対策を伺う。
- (2) IC乗車券の実施状況と問題点はないか伺う。
- (3) 国際通りへの観光客を乗りおりさせる観光バスの駐車場がない。那覇の観光産業への影響は大きいが対応策はないか。
- (4) 旭橋再開発事業(北区)について  
事業目的、事業内容、総事業費、工期等概要と問題点と課題はないか伺う。



(5) 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	奥平 一夫(県民ネット)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 島嶼県防衛に名をかりた南西諸島への自衛隊の軍備増強について伺う。</p> <p>ア 防衛省が計画する島嶼防衛(南西諸島)ではどのような施設や装備、基地面積やどれくらいの隊員が配備される予定か伺う。</p> <p>イ 配備によって住民の生活環境や、自然環境、観光産業及び農漁業等への多大な影響があると考えられる。見解を伺う。</p> <p>(2) 地域・離島医療について見解を聞く。</p> <p>ア 子宮頸がんワクチン接種によると見られる副反応被害者が県内で声を上げた。接種との因果関係が不確かであっても実際に接種後の容態が激変している被害者が出ている。この事態を受けて県は今後どのような支援ができるか見解を聞く。</p> <p>イ 宮古・八重山離島住民のがん患者支援のための安価な宿泊施設設置についての検討及び島内での放射線治療環境整備について見解を伺う。</p> <p>ウ 県立宮古・八重山病院における患者付添者の宿泊施設整備について見解を聞く。</p> <p>(3) 下地島空港及び周辺用地の利活用候補事業について見解を聞く。</p> <p>ア 下地島空港及び周辺地をどう利活用し何を旨とするのか見解を伺う。</p> <p>イ 候補事業で4社に絞り込んだ理由及び4社の応募理由について伺う。</p> <p>(4) 離島振興について見解を聞く。</p> <p>ア 先島旅客航路の再開について見解を聞く。</p> <p>(5) 返還された「西普天間地区」跡地利用について</p> <p>ア どのような計画が検討されているか、課題があるのか伺いたい。また、宜野湾市と沖縄県の連携、政府の関与について見解を聞きたい。</p> <p>イ 「人材育成拠点ゾーン」への普天間高校移転計画について見解を聞く。</p> <p>2 沖縄の子育てと新制度について伺う。</p> <p>(1) 新制度の導入によって幼児教育や保育の仕組みが大きく変わると言われている。導入後何がどう変わったのか、課題は何か、見解を聞く。また、預かり保育の充実と課題についても見解を聞く。</p> <p>(2) 幼稚園教育と保育の垣根を越えた取り組みが必要ではないか。教育長、子ども生活福祉部長の見解を伺う。</p> <p>3 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成27年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	西銘 純恵(共産党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) 5. 17県民大会で、「辺野古新基地を絶対に造らせない」翁長知事の決意。大会宣言は、沖縄の新たな闘いは「沖縄と日本の未来を拓く大きな潮流へと発展しつつある。私たち県民は決して屈せず、新基地建設を断念させるまで闘うことをここに宣言する」と全国、世界に発信しました。知事の訪米の成果と今後の決意を伺います。
- (2) 5月下旬の琉球新報、OTVの世論調査で辺野古移設反対が83%、承認取り消し77%、作業停止が71%と圧倒的な民意となっています。辺野古新基地をつくらせないための知事の行政権限の内容について、また、埋立承認の取り消し及び撤回の見通しについて伺います。
- (3) 防衛省がことし1月から辺野古新基地工事5件を大成建設など本土大手ゼネコンに405億円余で競争入札による工事契約を行い、その後3月下旬まで当初契約額の約5割の工事額を含む約168億9000万円の追加工事を変更契約で行っています。1件について見ると、防衛省は大成建設JVに中仕切岸壁新設工事を157億6000万円で発注し、48日後に当初契約額の49.6%増の78億2000万円で隣接場所の岸壁工事を変更契約で行っています。外務省の担当者は原則として新しい工事を発注するときは別に入札すると言及しています。県の公共工事でこのような変更契約を行うことができますか。
- (4) シュワブゲート前で県警機動隊の指揮官が「犯罪者、早く排除しろ」と住民の強制排除を指示した件で、報道では警察庁からの指示があったということですが、事実ですか。憲法21条の表現の自由を行使してゲート前で整然と抗議行動をしている住民を暴力的に排除するのは許せません。憲法擁護を責務とする警察官にあるまじき違法行為ではありませんか。過剰警備をやめさせることについて伺います。また、海保のボートを海中の男性に乗り上げスクルーに巻き込む寸前の危険行為、抗議船に乗り込んでけがをさせ刑事告訴もされている数々の蛮行は断じて許せません。海保の危険行為に抗議し、かかる行為をやめさせることについて伺います。
- (5) 環境アセス後に埋立予定地で新種の生物が多数発見され、2014年、4000人の研究者が所属する日本生態学会などの19の学会が防衛省に再調査を要望しています。環境保全策を実施することを条件にした防衛局は新種の保全のために直ちに現地調査に応じるべきです。県が調査を要求することについて伺います。
- (6) 前知事は、留意事項を付して辺野古埋め立てを承認し、防衛省は環境監視委員会をその実効性の担保だとしました。工事は環境監視委員会の議論が秘密にされたまま強行されていますが、早急に議事録を公開させる必要があると考えますが、見解を伺います。
- (7) キャンプ・シュワブ内で琉球王朝時代の「礎石」の可能性の高い石が発見され、周辺には多くの遺跡が存在することが確認されています。防衛大臣は関係法令に従い適切に対処すると述べていますが、県の監査と文化財保護法に基づく現場調査の時期、文化財の保護・保全に必要な対応策を伺います。

- 2 普天間基地配備の同型機オスプレイがハワイで墜落炎上し乗員2人が死亡したにもかかわらず、県内で翌日から飛行訓練が継続されています。普天間基地の司令官と同席した航空安全担当官が、オスプレイが市街地上空をヘリモードで飛行しないとする日米合意を遵守する必要はない、事故は完全に避けられないと発言したのは言語道断です。抗議をすべきではありませんか。オスプレイの訓練が全国に移転して以降、オスプレイの県民負担は軽減されていますか、実態を伺います。オスプレイを原因究明までの飛行停止、撤去を日米政府に要求することについて伺います。

- 3 安倍政権による消費税増税と社会保障の改悪が県民を苦しめています。今国会で医療保険制度が改悪されました。国民健康保険の都道府県移管、医療、介護など現状と比べてどう変わるのか。どれだけの県民負担増となるのか。負担増を軽減するために県の支援が必要と考えますが、見解を伺います。
- 4 中部の中学校で発達障害の生徒2人が修学旅行に参加できませんでした。1人は安全の確保が難しいという理由でした。発達障害を理由に、就学旅行に保護者が付き添いをしたり、また、参加できなかったのは何人いますか。希望する全ての生徒が参加できる修学旅行にすべきです。対応策を伺います。
- 5 戦後70年の慰霊の日を迎えました。唯一住民を巻き込んだ地上戦によって県民の4人に1人が犠牲になった沖縄戦は県内至るところに戦争の傷跡を残しました。しかしながら、戦跡指定されなかった激戦地の浦添前田陣地跡や那覇市真嘉比の陣地壕跡などは都市開発によって破壊されました。戦跡の県文化財指定が急がれますが、見解を伺います。学校教育において沖縄戦の実相を継承し、二度と戦争をしないための平和教育が重要です。県内の学校で地元の戦跡を生かすなどの平和教育、また、平和祈念資料館やひめゆり資料館での学習実績はどうなっていますか。平和学習に位置づけることが重要と考えますが、見解を伺います。
- 6 全国学力テスト、到達度テストの対策に、過去問題や練習問題のための補習の8割が「普通の授業」を割いて行われたことが教員へのアンケートで明らかにされました。元県教育委員の大宜見小児科医師は、昨年、テスト対策で心と体が悲鳴を上げる子が受診するようになった。「学力向上策が勉強嫌いを生んでいる」「性急に結果を求めすぎて、情緒の安定が大切な幼少期に過度な詰め込みを強要すれば悪影響が出る。」と警鐘を鳴らしています。どの子にもわかる授業によって基礎・基本を身につけ、子供たちが学びわかり合う教育こそ求められています。点数競争をあおる全国学力テストへの参加をやめ、少人数学級の早期実現を目指すことが重要ではありませんか。
- 7 子供の貧困調査の進捗を伺います。県内の学習支援の対象となる生徒数と実績と効果を伺います。県が支援する町村での実施計画及び11市に拡充することについて伺います。
- 8 高齢者、ひとり親、障害者世帯などの公営住宅への入居状況はどうなっていますか。世帯数と入居世帯数、割合を伺います。民間アパートの入居が困難な世帯の実態調査の結果を伺います。保証人が探せない、家賃の支払いが困難な世帯に対する支援はどうなっていますか。また、家賃債務保証制度の活用など高齢者住宅支援協議会の実績と今後の計画を伺います。
- 9 ひとり親世帯の医療費助成は窓口払いのため、手持ち金がなければ医者にかかれません。病院窓口での現物給付にすること。ひとり親の子供の人数は5年前と比べてどうなっていますか。給付人数と割合、助成額の推移について伺います。
- 10 子供医療費の通院費無料化拡大の進捗状況、通院費の自己負担をなくして中学卒業までの窓口無料化を早期に実現することについて伺います。
- 11 日本年金機構の流出した個人情報125万件のうち6割の74万件が沖縄県で県民の不安や疑念は深まるばかりです。県民への謝罪もなく、なぜ沖縄県が多いのか、悪用され被害を受けた場合の補償はどうなるのか、流出した個人情報は安全に回復できるのか。県民は納得できる説明を求めています。県の対応について伺います。
- 12 浦添の西海岸は、南部地域で唯一自然の海浜が残されサンゴとイノーが広がり、県の環境評価ランクⅡの環境保全を図る貴重な海域であり、浦添西海岸の埋め立ては軍港建設につながるものです。移設条件つき返還の那覇軍港は41年間たっても返還されていません。那覇軍港の返還は移設条件つきではなく無条件返還でこそ実現可能です。海兵隊の他国への前線出撃基地となる浦添新軍港の建設に市民の意志は圧倒的多数が反対です。牧港兵たん補給基地を返還させ跡地利用計画と整合性のとれた西海岸開発として県民・市民合意で抜本的に見直し、自然の海浜を利用して、沖縄観光の振興を図る道を検討すべきではないですか。
- 13 安倍首相が「この夏までに成就させます」と米議会で約束した後、国会に提出された戦争法案は、自民党が推薦した憲法学者を含め3人の参考人全員が憲法違反と断言し、学者・文化人など幅広い反対の声が広がっています。6月14日の国会包囲集会では、沖縄県の大学生玉城さんが「戦争で命を奪われたくないし、人の命を奪う手伝いもしたくない」と訴えるなど若者の反対の声も沸き上がっています。辺野古新基地建設の強行の中、米軍とともに自衛隊がいかなる戦争にも参戦していく集団的自衛権の行使は、憲法9条に違反する武力行使であり若者が殺し、殺される戦争への道です。沖縄戦の痛苦の教訓からとりわけ沖縄から戦争法案廃案の声を上げるべきではないでしょうか。知事の見解を求めます。